

がんばろう日本

～亀岡市は平成28年(2016年)熊本地震被災地の復興を支援します～

October 2016

広報No.642

# キラリ 亀岡

■亀岡市の人口と世帯数

		平成28年 9月16日現在	平成27年 9月18日現在
人口	男	44,108人	44,405人
	女	46,419人	46,744人
世帯数		38,491世帯	38,272世帯

主な内容

- 1ページ 森のステーションかめおかオープン
- 2ページ 農業の新しい姿、始まる
- 3ページ 災害に強いまちを目指して
- 4ページ 亀岡の名木「天上の木」に など

編集発行: 亀岡市市長公室秘書広報課 / 〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地 / ☎0771-22-3131(代) ☎0771-24-5501

ホームページ <http://www.city.kameoka.kyoto.jp> 携帯版ホームページ <http://www.city.kameoka.kyoto.jp/m/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/kameokacity> 電子メール [office@city.kameoka.kyoto.jp](mailto:office@city.kameoka.kyoto.jp)

「研ぎの文化」を支える貴重な天然砥石と匠の技  
[取材協力:砥取家(東本梅町)]

亀岡市交流会館

薬草「チョロギ」の花(宮前町神前)

# 森のステーションかめおか オープン



森の京都

森の京都・亀岡に広がる美しい緑の風景と、  
森林と里山がもたらす恵みは、  
古からの人々の営みと結びついて生活の豊かさや文化を育んできました。  
森の京都のゲートウェイとなる亀岡市においては、  
市内の豊かな森林資源を生かした  
歴史・食・観光都市としての地域活性化を図るため、  
新たに「森のステーションかめおか」事業を展開します。

## 森のステーションかめおか オープニングイベント

10月22日(土)・23日(日)

●ところ 亀岡市交流会館

●参加無料 (体験などの参加費は別途有料)

天然砥石を使った研ぎ体験コーナーや、薬草「チョロギ」の加工品販売をはじめ、楽しいイベントが満載です!

### 森のコンサート

22日(土)

●出演 ACOON HIBINO (第57回レコード大賞 企画賞受賞)  
●時間 午後2時から・午後3時40分から(2回公演)

### ダニエル・カールさんと桂川孝裕市長とのトークショー

23日(日)

●時間 午後1時30分～3時  
●問い合わせ 亀岡市観光戦略課 ☎25-5034

### 第3回ムラタの森の手づくり市

22日(土)同時開催

森の中で、こだわりの飲食・物販ブース約40店がお待ちしています!

●時間 午前10時～午後3時

### 「森のステーションかめおか」利活用意見募集

●募集期間 12月末まで

(亀岡市交流会館の開催日を除く、午前8時30分～午後5時)

●応募方法 電話、電子メールまたはFAXにて  
もしくは「森のステーションかめおか  
利活用意見提案用紙」を提出  
(用紙は市ホームページからダウンロードまたは  
問い合わせしてください)

●問い合わせ・申し込み 亀岡市交流会館

☎26-5001・FAX26-5002

の森の魅力を広げます。

を実施します。今後の事業展開

「森のステーションかめおか」では、亀岡の特産品である薬草の「チョロギ」や希少な資源である「天然砥石」を中心に、SHOKU(職・食・植・織・飾)をテーマとした展示・体験イベントを実施し、亀岡

宮前町神前地区では、「チョロギ」を中心とした、にぎわいと交流の拠点づくりを計画されています。今回の「森のステーションかめおかオープンイベント」では、加工品販売などを

亀岡市交流会館(宮前町)を軸に、亀岡の豊かな森林資源を生かしたにぎわいと雇用の場を創出し、新たな地域の活性化につなげようと、地元住民の皆さんを中心とした「森のステーションかめおかプロジェクト」が各関係機関と連携し、「森のステーションかめおか」の開設準備を進めてきました。10月22日・23日にオープニングイベントを開催し、今後も段階的に「森のステーション」の施設や事業を充実させていく予定です。

「チョロギ」は、シソ科の植物で、根の先端部分の巻貝のような形をしている部分を食べます。主に酢漬けやてんぷらに調理されることが多いですが、長寿の縁起物としてお節料理や黒豆の煮物に添えられることもあります。生命力が強いためほとんど病気になるらず、自宅の畑でも気軽に栽培することが可能です。また脳の活性化や認知症の予防効果があるとされており、健康づくりの身近な薬草として注目されています。

「森のステーションかめおか」始まる

「チョロギ」で健康長寿のまちづくりを

によりさらに「チョロギ」を広め、地域の薬草を用いた住民相互の健康長寿のまちづくりを進めることとしています。

**亀岡の天然砥石 「研ぎ文化」を広く発信**

亀岡で産出される天然仕上砥石は、およそ2億5千万年前、赤道付近に堆積した有機物などが地殻変動によって地表近くに隆起したもので、日本では、亀岡の丸尾山を含む山系にだけ見られる地層から掘り出されます。

この貴重な天然資源を用いた砥石によって磨かれた刃物の切れ味は、日本が世界に誇る和食や木造建築、工芸品の生産を支え、日本固有の「研ぎの文化」の要として世界から注目されています。

「森のステーションかめおかオープンイベント」では、これらの希少な天然砥石を使った研ぎ体験などを実施。今後は常設展などを通じ、匠の技に触れ、出会える拠点として展開していく予定です。

他にも、コンサートやトークショーなど楽しい催しがいろいろのオープンイベント。22日はこだわりの木製品や布小物、オーガニックや無添加の食べ物、オーガニックや無添加の食べ物、オーガニックや無添加の食べ物などの催しが盛りだくさんの「第3回ムラタの森手づくり市」も同時開催されます。あなたも、森の京都・亀岡が生み出す恵みと、新たに創出されるにぎわいを体感してみませんか。